

高知県における平成21年8月分の電力需給状況

< 需 要 >

- 販売電力量計では、4億3千2百万kWh時、対前年比91.8%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1) 需要実績

[百万kWh,%]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	169	90.8	711	98.1	845	87.2	3,662	97.1
	電 力	39	86.9	164	96.4	192	82.9	778	94.5
	計	208	90.1	875	97.7	1,037	86.4	4,440	96.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	127	98.0	528	98.0	667	98.0	2,772	98.2
	産業用電力	97	88.0	484	88.9	824	84.9	4,064	84.3
	(再掲)大口電力	(61)	(84.5)	(316)	(86.2)	(618)	(82.6)	(3,108)	(82.1)
	特定規模計	224	93.4	1,012	93.4	1,491	90.3	6,836	89.4
販売電力量計		432	91.8	1,887	95.4	2,528	88.6	11,276	92.1

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

[百万kWh,%]

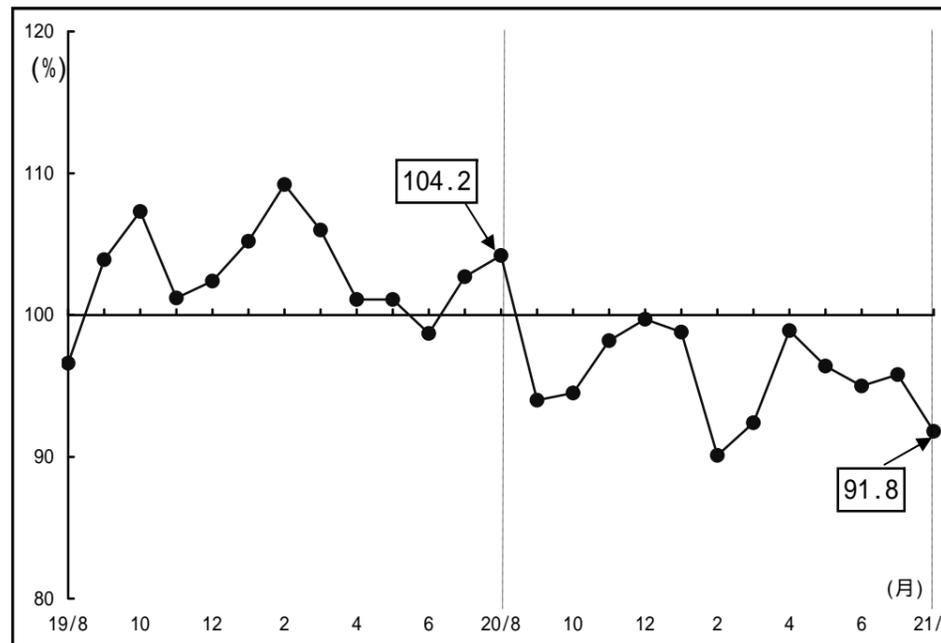
	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	25.5	83.5	140.8	98.9
化 学	8.6	76.6	41.3	66.4
紙パルプ	9.7	97.1	50.4	87.2
鋳 業	2.7	89.9	12.5	79.1
織 維	1.3	73.7	6.5	63.7
鉄 鋼	2.2	76.7	12.2	78.5
そ の 他	11.1	86.1	52.4	83.5
計	61.1	84.5	316.1	86.2

[需要の内訳]

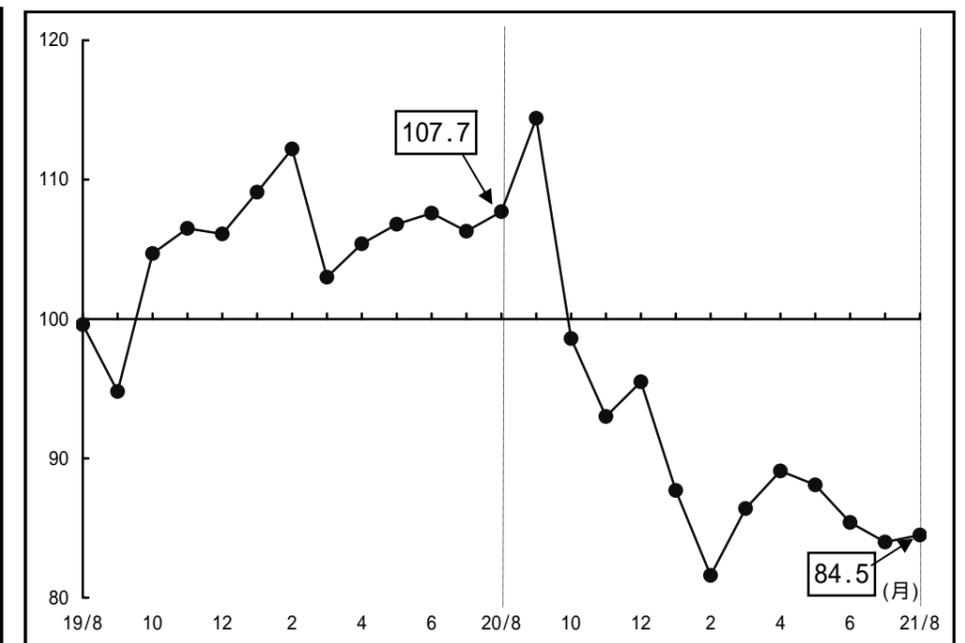
- 家庭用などの「電灯」は、7月から8月中旬までの気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、対前年比90.8%となった。
- 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、8月上中旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、対前年比98.0%となった。
- 産業用の「大口電力」は、全ての業種で前年を下回ったことから、対前年比84.5%となった。

(表-2, 図-2)

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 供 給 >

- 月平均の全社自流式出水率は、115.2%。

- 月末の全社貯水池保有量は、1億5千4百万kWh時で満水比62.9%。

< 参考 > 高知市内の平均気温

()

	7 月				8 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	25.1	27.7	26.8	26.5	27.8	28.2	27.0	27.6
平年差	0.2	1.1	0.5	0.1	0.3	0.9	0.1	0.4
前年差	0.9	0.5	2.7	1.4	1.2	0.5	0.9	0.3